

平成31年度 宮城県石巻西高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	◎	○		地理歴史	◎	○		公民	◎	○	◎	数学	◎	○	◎	理科	◎	○	◎
	言語感覚を磨くことで日本文化の伝承者としての自覚を促し、国際的視野を持って思考する態度を育てる。共に学び合う喜びを体験させつつ、より良い学習習慣の確立と学力の定着を図る。			わが国および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての自覚と資質を養う。			広い視野に立って現代の社会について主体的に考察させる。また、人間としての在り方生き方を自覚させ、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。			粘り強く問題を解く活動を通して、他者と協調しながら、根拠に基づき判断する力や問題解決する能力を養う。			自然の事物、現象に対する関心や探究心を高め、実生活および、自然災害や環境問題に対応できる能力を養う。							
各教科指導目標	保健体育	◎	○	◎	芸術	◎	○		外国語	◎	○	◎	家庭	◎	○	◎	情報	◎	○	◎
	心と体は互いに影響することに気付き、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。			芸術の幅広い活動を通して、芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。			「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」などの活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、自ら考え学ぶ力を養う。			家庭や地域の一員であることを自覚し、各々の家庭生活や地域の生活課題に取り組み態度を育てる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報技術などを適切に活用し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。							
各学年指導目標																				
指導内容	① あいさつの励行	◎			1年	○生活習慣と学習習慣の基本を身に付け、高校生活を充実させる基盤を築く。 ○早期に進路目標を設定し、特に学習活動に対して積極的に取り組む。 ○他者に思いやりをもって生活する。														
	② 清楚な身だしなみ	◎	○																	
	③ 礼儀作法の涵養	○	◎		2年	○学ぶことの意義を理解し、自ら進んで学ぶ態度を育成する。 ○諸活動の場における自分の立場・役割を意識し、積極的な行動をとる。 ○社会に関心を持ち、意見の表現を通じて、進路への考えを深める。														
	④ 学習環境の整備		○	◎																
	⑤ 週末課題等の提出		○	◎	3年	○自己を律し、規範意識を持って規則正しい生活を送る。 ○各々の進路目標に応じた実践的な学力を養う。 ○他者への思いやりを大事にし、集団生活の中でより良い人間関係を築く。														
	⑥ 国際理解を深める		○	○																
指導内容		ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす										
1年	自己理解	今後の正しい進路選択や高校生活の充実をはかるために、自己理解をはかる。			総合的な探究の時間	4～5月	3		◎											
	進路研究	進路について様々なことを調べ、自らの生き方を模索する。			総合的な探究の時間	4月・7月	3		○	◎										
	スタディーサポート振り返り	これまでの生活習慣を振り返り、高校生活の目標や計画をたてる。			特別活動	6月・12月	2		○	◎										
	国際理解講演会	来日している地域の方や、海外で活躍された方の話しを聞き、進路選択に役立てる。			総合的な探究の時間	6月	1	○	◎											
	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。			総合的な探究の時間	7月	2	○	○	◎										
	職業・社会理解	社会問題を理解するとともに、自己や職業との関わりを認識する。			総合的な探究の時間	8～10月	5	○	◎											
	職業人インタビュー	社会問題と職業の関係を捉え、視野を広げる。			総合的な探究の時間	10月	4	◎	○											
インターンシップ	就業体験を通し、高校の学びと地域社会を結びつけるとともに、社会人として必要な素養を体得する。			総合的な探究の時間	12月	9	◎	○												
2年	進路研究	進路について様々なことを調べ、自らの生き方を模索する。			総合的な学習の時間	4～5月	3		◎											
	スタディーサポート振り返り	生活習慣や学習習慣を振り返り、進路目標達成に向け、具体的方針を定める。			特別活動	6月、12月	2		○	◎										
	国際理解講演会	来日している地域の方や、海外で活躍された方の話しを聞き、進路選択に役立てる。			総合的な学習の時間	6月、1月	2	○	◎											
	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。			総合的な学習の時間	7月	2	○	○	◎										
	地域体験プログラム	地域連携や異世代間の交流を通じ、多様な考え方を理解し共有する力や課題意識を育む。			総合的な学習の時間	8月	5	◎	○											
課題解決学習	答えのない課題に向かう姿勢や、考察の仕方を学ぶ。			総合的な学習の時間	9～2月	14	○	◎	○											
3年	進路研究	進路希望達成に向け、情報収集や学習活動など、具体的な行動を進める。			総合的な学習の時間	4月、6月	2		◎											
	スタディーサポート振り返り	生活習慣や学習習慣を振り返り、進路目標達成に向け、具体的方針を定める。			特別活動	6月	1		○	◎										
	防災体験学習	救急法や避難訓練など様々な体験活動を通じて災害に対応できる技術を身につける。			総合的な学習の時間	7月	2	○	○	◎										
	地域課題研究	社会における課題研究を通して、高い問題意識と表現力を養う。			総合的な学習の時間	5～11月	17	○	◎	○										
							合計時数	79												